

企画刊行運営委員会・建築学会環境基準作成小委員会  
合同委員会  
2013年度第3回議事録（案）

記録：田中（幹事）

日 時：2014年2月13日（木）10:00～11:30

場 所：建築会館 305 会議室

出席者：佐土原聡（主査）、田中貴宏（幹事）、田端淳、西名大作、野崎淳夫  
榎本和正（事務局）、一ノ瀬雅代（事務局）

1. 議事録（13/11/01）確認：佐土原主査

- ・ 前回議事録の確認を行った。

2. 刊行委員会（13/12/17）報告：佐土原主査

- ・ 総務委員会より刊行委員会宛に「学会出版物の売上が下がっているため社会ニーズにあった出版をしてほしい」という内容の依頼が文書でなされた。ただし、学会活動が社会ニーズに合わせすぎると問題なのではないかとの指摘もあり、議論がなされている。
- ・ 在庫処分手続きの見直しについて議論がなされている（現在は一般の出版社と同様だが、現状にあわないとの指摘がある）。
- ・ 刊行物は個人名で出版するのではなく、学会名で出版するよう、再度確認がなされた。

3. 各刊行物の進捗状況報告

(1) 建築環境心理生理用語集（和英・英和）（刊行済み）：佐土原主査（代理）

- ・ 刊行済。

(2) 実務者のための自然換気設計ハンドブック（刊行済み）：佐土原主査（代理）

- ・ 刊行済。

(3) 電気室から漏洩する磁場の予測・対策・計測評価技術（仮）：事務局（代理）

- ・ 刊行済。刊行物が回覧された。

(4) 親水空間論—時代性・場所性から考える（仮）：事務局（代理）

- ・ 2014年9月の刊行を目指して作業中。技報堂から出版される予定で、既に入稿済み。

(5) 建築・光 ～ architecture = design × engineering ～（仮）：事務局（代理）

- ・ 彰国社から出版される予定で、現在、出版社と調整を進めている。

(6) クールルーフガイドブック：佐土原主査（代理）

- ・ 文書にて進捗報告あり。
- ・ 次年度はシンポジウムを国内2、3か所で実施予定。

(7) 感覚・知覚心理研究の最前線：西名委員

- ・ 11月中旬に執筆依頼を行い、締め切りを2月17日に設定（現在、原稿が集まりつつある状況）。
- ・ 2月22日に会議を行い、査読を行う。その後、3月4月頃に二次原稿が集まる予定。
- ・ 予定より早めに進捗できそうなので、次年度、シンポジウムをできればと考えている。

(8) 室内空気質環境設計法：野崎委員

- ・ 現状と合わないので改訂作業（PM2.5のような新たな環境汚染物質等）を行う。
- ・ 3月28日に最終委員会を開催し目次案を決定予定。
- ・ 大幅な改訂を予定しており、厚くなるものと思われる。

(9) (AIJES)温熱心理・生理測定法規準・同解説：事務局（代理）

- ・ 3月3日に講習会を開催予定。

(10) (AIJES)集合住宅遮音性能規準：田端委員

(11) (AIJES)集合住宅遮音設計指針：田端委員

- ・ 5月に脱稿、10月に刊行、講習会という流れを予定している。
- ・ 追加の外部査読については、現在1名に依頼し、査読中。
- ・ 本規準および本指針に対する、要望書、意見書とその回答書について意見交換がなされ、状況が確認できていない状況なので、本委員会へ上げるかどうかの結論は、次回の合同委員会まで保留することとした。

(12) (AIJES)ホルムアルデヒドによる室内空気汚染に関する設計・施工等規準・同解説（改定版）：事務局（代理）

- ・ 予定どおり、3月に刊行予定。

(13) (AIJES)サーマルマネキンを用いた室内温熱環境評価規準：事務局（代理）

- ・ 現在、DSに向けた内部査読中。

#### 4. 制定から5年を経過したAIJESについて

- ・ 2014年度は5つのAIJESが対象となることが確認された。→5月の本委員会で各運営委員会に検討依頼を行い、その次の本委員会で返事をいただく。
- ・ 「建物運用時に発生するごみのリサイクル推進に寄与する建築計画とごみ処理システムに関するガイドライン—大規模事務所・商業施設および集合住宅の設計・運用管理—(AIJES-W001-2009)」について、水環境運営委員会より改定は実施しないとの返答があり、承認された。→本委員会に提出。

#### 5. 2014年度予算配分について

- ・ 次年度の予算配分案が提示・説明され、承認された。
- ・ 本年度の消化率は36%（2/13現在）。常置委員会と合同で委員会を開催し、参加者に旅費支給を行うことは可能。

## 6. その他

- ・ 刊行を行う場合、学会直営と民間委託のどちらが望ましいのかとの質問があり、特にどちらということはないとの回答がなされた。ただし、現在、規準や指針は学会から、それ以外は委託出版（販路が広い、専門のイラストレーターがいる等のメリットあり）という流れがあるとの説明もなされた。
- ・ 次回は5月16日（金）10:30より開催することとした。

以上